

日本物理学会 2016 年秋季大会
領域 10 誘電体分科インフォーマルミーティング
議事録

日時: 2016 年 9 月 14 日 (水) 17:30~18:30

場所: 金沢大学 (角間キャンパス) BC 会場

議事など:

1. 【領域 10 運営会議(2016-06-03)報告】

・領域 10 運営会議で話し合われた、「今後の正副代表・運営委員の確認」、
「プログラム小委員会報告」、「今後のシンポジウム・企画講演」、「学部生ポスターセッション」、「学生奨励賞審査手順確認」について、報告された。

2. 【2016 年秋季大会概要集提出率】について、「提出率を上げるため、購入者を増やすために Web アクセス権と CD-ROM は登録料に含めてはどうか」

という意見があった。また、「CD-ROM は事前配布してほしい」という意見は根強い。
概要集電子化後の効果を知るため、「利用状況 (ダウンロード, ログイン状況等) について統計がとれないか」との意見があった。

3. 【プログラム編集会議の開催方式について】プログラム編集会議の開催方式について報告と議論があった。

「関係が希薄になりがちな委員間で、他領域運営委員と実際に顔を合わせる事も必要である。」

「同時に開催している領域 10 運営会議で分科の内容が多岐に渡る領域 10 において、各分科間の情報交換と活動計画の議論を行っている。これは必要。」

との意見があった。

4. 【メーリングリストの移行】メーリングリストの移行が完了したとの報告が西松運営委員よりあった。

メーリングリストへの参加方法はホームページにも掲載された。

5. 【誘電体分科 Web ページ】誘電体分科 Web ページを CMS に移行する検討がなされている旨、藤井運営委員より報告があった。

「ML でテストページをアナウンスして意見を募る」ことになった。

6. 【次次期運営委員について】・次次期運営委員として、青柳次期運営委員より

津田健治氏 (東北大学 学際科学フロンティア研究所) が推薦され、了承された。

7. 【シンポジウムについて】翌日の領域 10 シンポジウム『マルチプローブ融合利用による新奇強誘電体材料の物性解明』の告知と参加依頼があった。

8. 【物理学会からの告知依頼】

次回物理学会より一般公演申し込みが「マイページ」経由になること、代議員の立候補方

法、JPSJ 掲載料金・OPEN SELECT 費用改定について告知した。

9. 【会議の告知、状況説明】

- ・ The 11th Korea-Japan Conference on Ferroelectrics (KJC-FE11)の開催と次回開催予定については是枝聡肇氏（立命館理工）から報告があった。

- ・ 2016 Joint RCBJSF-IWRF conference の開催と次回開催予定について大和田謙二氏（量子科学技術研究開発機構）から報告があった。

- ・ 2016年8月26日(金)～27日(土)に開催された誘電体・磁性体 若手夏の学校～強制的秩序材料のマルチプローブ計測に関わる最先端技術～について狩野旬氏（岡山大工）から報告があった。

- ・ 筑波大森龍也氏より，二国間交流と関連してシンポジウムを企画できないか検討している旨の発言があった。

進行 領域 10 誘電体分科 運営委員 西松毅（東北大金研）

書記 領域 10 誘電体分科 運営委員 藤井康裕（立命館大理工）